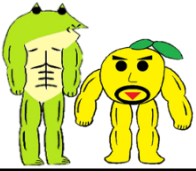




# かがやき新聞 六月号



## 青々とした棚田を眺めて

### 観光客も岩陰へ

田植えが済んだ岩陰の棚田です。

先日は京都新聞による取材もあり、五月二十四日の朝刊に掲載されました。緊急事態宣言も解除されたこともあってか、多くの人が棚田を見に来ています。

ちようど、この写真を撮影しているとき、田の手入れをされていた農家の方と会いました。

「この時期は雑草がよく生えてくるから、大変や。」

農家の皆様のご苦労があつて、岩陰の棚田が維持されています。

京都市文化市民局地域自治推進室北部山間かがやき隊  
岩陰・水尾地域担当 五明 昇祐  
京都市右京区嵯峨嵯原宮ノ上町二一五 岩陰出張所  
電話 〇七七一 四四 〇三一四

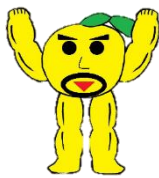
## お茶会中止のお知らせ

岩陰小中学校の子どもたちによる発表会「岩陰キラキラトーキングタイム」にて、終わったあとに地域の皆さまが集まって、楽しく語り合うことができるお茶会を企画しておりました。

第一回目のお茶会は七月に予定しておりましたが、新型コロナウイルスの影響を踏まえて、今回のトーキングタイムは学校内部のみで行うということになり、今回のお茶会については中止とすることになりました。

秋以降のトーキングタイムの際に、開催を予定しておりますので、ぜひとも参加していただければと思います。

隊員レギュラー出演  
「京の田舎暮らしだより」  
京都三条ラジオカフェ  
FM 79.7MHz  
毎月、第2、第4火曜日  
12:00 ~12:09  
6月は9日と23日です！  
<http://radiocafe.jp/2019010001/>  
↑ここからも聴けます！



## 日の要慎

▽昼休みに農道を散歩しているときよく蛇に出くわす。もともと蛇が苦手だったが、ようやく見慣れるようになったのは田舎暮らしのおかげかもしれない。

▽とは言え蛇嫌いの人は多い。人間は祖先のサル時代に樹上生活をしていた。その際に蛇が唯一の捕食者だったため、人間は本能的に恐れるのだという研究がある。

▽「恐れ」が「畏れ」にながっているのだろうか、蛇を神格化する考えは、神道、ヒンズー教などでみられる。白蛇は縁起が良いし、蛇の抜け殻を財布に入れるとよいと考えるのもそのつながりだろう。

▽蛇はネズミや鳥などを捕食するので、農家の方にとってはありがたい存在とされる。幸い、この辺では無毒の蛇ばかり見るので良いが、有毒のママシヤヤマガカシもいるようなので要注意だ。